



写真：産卵場所を探し歩き回るヤマトタマムシ(撮影：令和2年8月7日)

「ヤマトタマムシ」

ヤマトタマムシ *Chrysochroa fulgidissima* タマムシ科 ルリタマムシ属

日本の最美麗甲虫

夏 到来。近年の気温上昇は激しく、避暑地と言われる

びの高原でも日陰に入りたくなります。夏を代表する存在の昆虫も極端な暑さは苦手。朝や夕方から夜に活動するものが多くなります。

しかし、その暑さをものともしない昆虫もいます。ヤマトタマムシ、皆さんご存じの宝石のように輝く美しい甲虫です。

天気の良い真夏の昼間、交尾産卵のためケヤキなどの枯れ木の周りを飛び回る姿を見かけます。この金属光沢は、太陽光を反射させて体温の上昇を防ぐ効果があるようです。他にも、角度を変えてみると、赤と緑のグラデーションが見事で、天敵である野鳥を驚かせる効果があるようです。派手な色ですが、太陽光を反射する植物の葉の上にいるとなかなか見つかりません。英名は「Jewel beetle」。日本では古くから「吉丁虫」と呼ばれ、縁起の良い虫とされてきました。夏の霧島山、美しい宝石と出会えたら素敵なお土産があるかもしれません。

(文／えびのエコミュージアムセンター)



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
まちを好きになるアプリ

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。